

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	岡谷酸素株式会社					
代表者名	氏名	野口 行敏	役職名	代表取締役		
主たる事務所の所在地	長野県岡谷市幸町6-6					
主たる事業の分類	大分類	I 卸売・小売業				
	中分類	60 その他の小売業				
主たる事業の概要	高圧ガスの販売、及びガス関連工事					
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	429		323		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	878		635		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0		
自動車の台数	台	299	299	300		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	1,443	1,443	1,823		

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020	年度～	2022	年度
------	------	-----	------	----

報告対象年度	2020	年度
--------	------	----

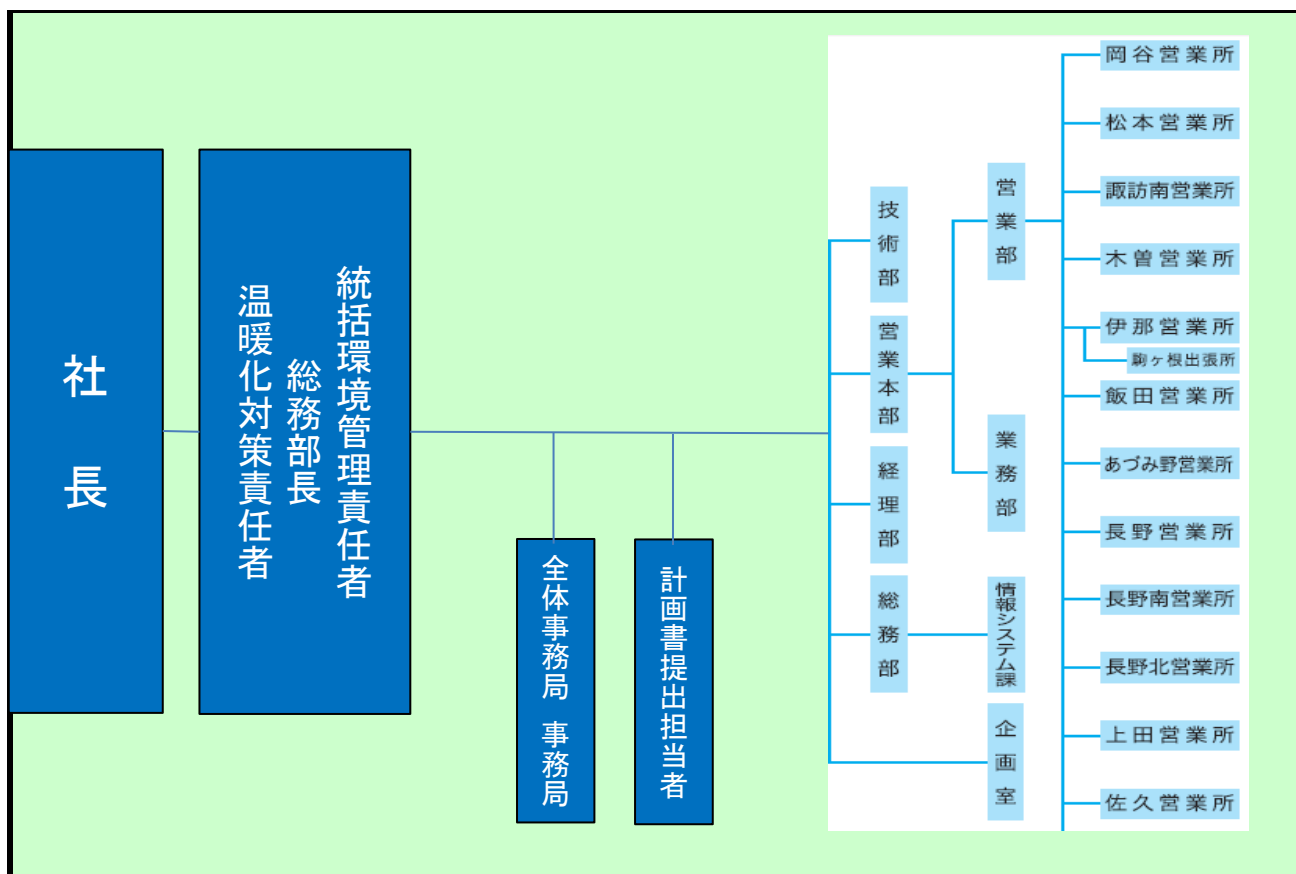
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	弊社HPに掲載予定 https://www.okayasanso.co.jp
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

1. 環境に関連する法規制及び当社が認めるその他の要求事項を遵守しマネジメントシステムを継続的に改善し、汚染の予防に努めます。
2. 資源の有効利用とリサイクル及び廃棄物の発生抑制に努めます。
3. 環境に関する意識向上のための教育と、環境活動の啓蒙に取り組みます。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

環境管理委員会 月1回実施

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	878	t-CO ₂			単位	
2019年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	635	t-CO ₂			単位	
	削減率	27.67	%	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	1443	t-CO ₂	自動車台数	299.00	単位	台
2019年度				基準原単位	4.83	t-CO ₂ /	台
目標年度	目標排出量	1443	t-CO ₂	目標原単位	4.83	t-CO ₂ /	台
2022年度	目標削減率	0.00	%	目標削減率	0.00	%	
目標設定に関する説明	エコドライブの啓蒙、LPG車の改造など、取り組みとしてはやり尽くした感があり、且つ今後も台数増が見込まれるため、まずは現状維持に目標をおきたい。						
第一年度	排出量	1823	t-CO ₂	自動車台数	300.00	単位	台
				原単位	6.08	t-CO ₂ /	台
2020年度	削減率	-26.34	%	原単位削減率	-25.88	%	
排出量等の増減理由	車両台数の増加。ガソリン車も増えているため。						
第二年度	排出量		t-CO ₂	自動車台数		単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	自動車台数		単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握	一部実施	第一年度	一部実施			
	I-2	エコドライブの励行	一部実施	第一年度	一部実施			
III	III-1	次世代自動車の導入計画	一部実施	第三年度	一部実施			
IV	IV-1	次世代自動車の導入	一部実施	第三年度	一部実施			

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	自動車		軽自動車の導入	2020～2022	0	2020	0
2	自動車		エコドライブの実践	2020～2022	0	2020	0
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電	KW	197	0	197		

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	13	878	13	635				
合計	13	878	13	635				

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0		
CH ₄	0	0		
N ₂ O	0	0		
HFC	0	0		
PFC	0	0		
SF ₆	0	0		
NF ₃	0	0		
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼル自動車	0	0		
その他 (ハイブリッド等)	4	5		
合計	4	5	0	0
自動車総数	299	300		
次世代車導入割合	1.3	1.7		

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	公共交通機関の通勤手当は全額支給
自転車利用促進	なし
来客者の交通対策	なし
物流の合理化	なし

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2002~
	名称	ISO14001	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	電子帳票やワークフローシステムの導入により、紙資源の削減を実施。		2018~

1.5 自由記載欄

<p>業務で使用している会社の制服は古いものを回収し、サーマルリサイクルしています。 昼休み時間中のオフィス照明の消灯、毎週水曜日の定時退社の実施で事務所の電気消費抑制を図っています。</p>
--